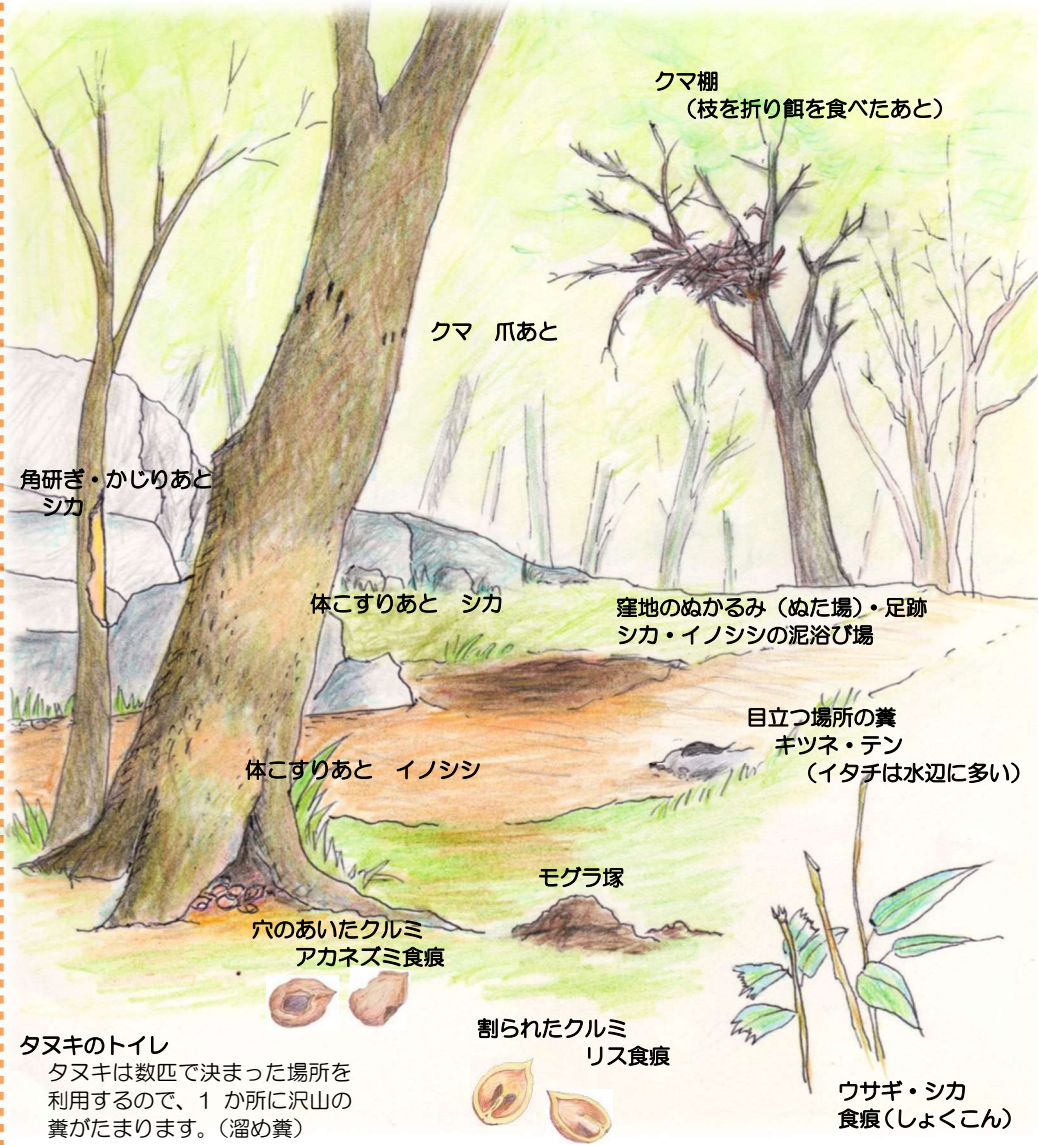


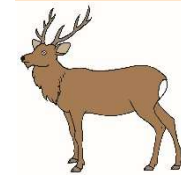
# 里山で見られるフィールドサイン



参考資料：足跡図鑑 子安和弘著 日経サイエンス社、アニマルトラック 今泉忠明著 自由国民社、野生動物ウオッチング 田中豊美著 福音館書店、哺乳動物観察ガイド 山口喜盛著 誠文堂新光社  
 写真協力：\*1 丹沢自然学校、\*2 関野敬、\*3 秦野市農業振興課、\*4 小泉俊江、\*5 木村聖 (敬称略)

編集・発行：秦野市くずはの家 〒257-0031 秦野市首屋 1137 TEL:0463-84-7874  
 発行日：2022年3月20日  
 \*このリーフレットは公益財団法人 かながわトラストみどり財団の助成金を活用して作成されました。

# くずはの広場・かんさつガイド⑦



# フィールドサインを探そう!

## フィールドサイン～動物たちが残した暮らしの痕跡～<sup>こんせき</sup>

野生動物（哺乳類）の姿をじっくり観察することはなかなか難しいのですが、足跡や休み跡、誰かがかじって残した食べ痕（あと）や糞（ふん）を見つけたことはありませんか。動物たちの暮らしの痕跡「フィールドサイン」を手がかりに、どんな動物が残したものか調べることができます。暮らしの痕跡は他にもさまざまな動物が通る獣道（けものみち）や巣穴にも。泥んこの体をこすりつけた木の幹には毛が残っているかもしれません。動物たちが残した痕跡が誰のものか推理する、楽しさいっぱいの観察です。

### 秦野市と葛葉峡谷周辺の動物

秦野市ではシカやイノシシ・クマといった大型動物から、ネズミやモグラ・コウモリの仲間まで大小合わせて 27 種類の動物（哺乳類）が確認され、葛葉峡谷ではその中の 16 種類が記録されています。この観察ガイドでは、市内で暮らす動物の代表的なフィールドサインを紹介しています。

葛葉峡谷でフィールドサインが見つかる動物には、名前の前に下のマークをつけました。皆さんも是非探してみてください。

☆よく見つかる、★まれに見つかる、△ごくまれに見つかる、▲記録なし

### ネズミの仲間

小動物は足跡が残りにくいのですが、細かな砂・ぬかるみ・雪の上などで見つかることがあります。葛葉峡谷では倒木の下や樹木の根本などで、アカネズミが食べたクルミの殻がまとまって見つかることがあります。カヤネズミはススキなどイネ科の植物でボール状の巣を作ります。カヤネズミの生息はこの巣で確認しますが、3月～11月は子育てをしていることがあるので、巣を触らないでおきましょう。



#### △カヤネズミ



繁殖用の巣(矢印)

#### ☆アカネズミ



硬い殻は穴を明け、柔らかい殻は割って食べます。



細かい砂の上の足跡。



前後左右がセットになった走り跡。



## シカ・イノシシ

シカは秋、雄が雌の気を引くために尿を混ぜた泥を浴び、木の幹にこすり付けます。イノシシは体温を下げたり、寄生虫を落とすために良く泥浴びをします。共に木の幹に泥跡を残しますが、体の高さで区別できます。

### ☆ニホンジカ



メス



角とぎあと



食痕



糞



丸みを帯びた足跡で副蹄(ふくてい)の跡は深く潜った足跡につきます。



副蹄

### ★イノシシ



先が尖った足跡が多く、副蹄の跡がよく付きます。

副蹄

## ▲ノウサギ

畑や雪の上で足跡を探そう。体に対し大きな丸い糞をします。



\*1



糞



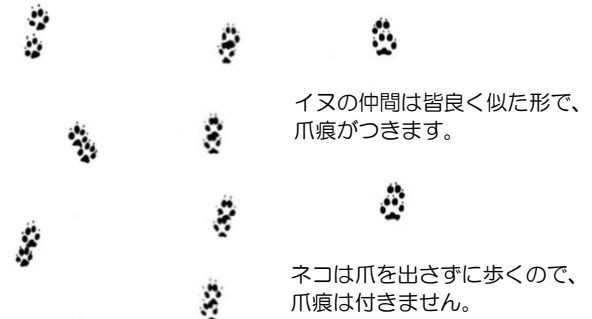
走った方向  
前足の先に後足が付きます。

## イヌの仲間

犬の仲間はよく似た足跡で、タヌキは小型犬くらいの足跡がジグザグつき、キツネはまっすぐつきます。犬は基本的に人と歩くので、歩いた場所も参考にします。



\*2



イヌの仲間は皆良く似た形で、爪痕がつきます。

ネコは爪を出さずに歩くので、爪痕は付きません。



☆タヌキ

▲キツネ

☆イヌ

★ネコ  
(参考)

## イタチの仲間



ぬかるみについたアナグマ(上)とテン(下)の足跡

### ☆アナグマ

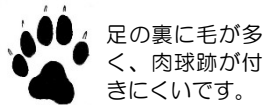


曲がった長い爪の先が、点としてつくことが多いです。

### ★テン



\*3



足の裏に毛が多く、肉球跡が付にくいです。

### ☆イタチ



\*4



小さな足跡

## リスの仲間

### ▲ニホンリス



クルミなどの硬い殻も割って食べます。松ぼっくりの食べ痕は、まるでエビフライのようになります。

### ▲ムササビ



糞



樹上で餌を持ち少しかじっては落とすので、食べ残しは木に登れない動物の餌にもなります。



杉の皮の集材

杉(針葉樹)の皮は、▲リス、▲モモンガ。またリスの仲間ではありませんが▲ヤマネも集材に使います。

木の上で暮らす動物は食べ痕・糞・集材などを探します。

## 大きな足跡

### ▲ツキノワグマ



\*5

アスファルトについた泥の足跡スタンプ(若いクマ、後足。手は成人男性)。



前足

## 要注意の動物 (外来種)

### ☆ハクビシン



【中国・東南アジア原産】

歩くときは爪を出さず、かかともほとんどつきません。木登りがうまく、電線を渡ることもできます。



前足



### △アライグマ



【北米原産】

器用に前足を使い餌を取ります。鋭い爪で柱も登り、ひっかいた長い爪痕がつきます。



前足